



# 笹川記念海上保安教育援助基金

## 令和元年度事業報告



公益財団法人海上保安協会

## 1. 令和元年度事業実施状況 (詳細は別冊資料のとおり)

## ■ 外国海上保安機関等との関係構築

## (1) 海外研修(大学校・学校)

## ① 外国海上保安機関士官学校への体験入校等(大学校) (平成3年度から実施 米・英国等9か国 計194名参加)

- ・ 米国沿岸警備隊士官学校 2名(8/7-8/18)
- ・ カナダ沿岸警備隊士官学校 2名(7/20-7/29)
- ・ マレーシア海上法令執行庁 2名(12/26-1/3)

※韓国海洋警備安全教育院へ2名の体験入校を予定していたが、渡航予定時期における韓国側受け入れが難しいとの理由により、中止となった。

## ② ホームステイ等を利用した海外海上保安業務研修(学校) (平成3年度から実施、米・英国等5か国 計368名参加)

- ・ ワシントン (米国沿岸警備隊本庁、同造船所、ワシントン保安署、在米日本大使館等訪問) 5名(8/4-8/11)
- ・ サンフランシスコ(ホームステイ、米国沿岸警備隊サンフランシスコ航空基地、USCG Island 等訪問) 4名(7/30-8/9)
- ・ ロンドン (ホームステイ、英国水路部、国際海事機関、王立救命艇協会等訪問) 4名(7/30-8/9)
- ・ シンガポール (ホームステイ、ReCAAP – ISC、シンガポール警察沿岸警備隊等訪問) 4名(7/30-8/6)

※ヨークタウンにおいてUSCG訓練センターへ体験入校の予定であったが、先方の都合により中止となり、ワシントンでの研修となった。

## (2) こじま遠洋航海における海外交流(大学校) (4/26-8/3)

専攻科実習生43名(うち女性5名) 乗船

## ① 寄港地行事における交流(日本文化紹介、記念品贈呈)

寄港地 : サンフランシスコ、ニューヨーク、ピレウス(ギリシャ)、シンガポール、ダナン(ベトナム) (4か国5港)

## ② 交流プログラム

- ・ サンフランシスコ～パナマ運河～ニューヨーク(5/15-6/2) 米国沿岸警備隊士官学校学生6名(うち女性2名)乗船
- ・ ダナン～呉(7/28-8/3) フィリピン、マレーシア、ベトナム海上保安機関職員各2名 計6名(うち女性2名)乗船

## (3) 学生国際会議(大学校) (6/18-24) (平成24年度から実施、米国・カナダ・韓国・フィリピン・マレーシアから計69名参加)

海外海上保安機関(米国3名、カナダ、フィリピン、マレーシア各2名、計9名(うち女性5名))の学生、若手士官を大学校に招聘し、学生国際会議及び文化交流等を実施。  
※米国からの招聘者1名につき、渡航費のみUSCG負担。

① 学生国際会議 各国プレゼンテーション、グループディスカッション、全体発表を実施。

② 文化交流 邦楽(尺八、琴、三絃)、茶道、着物の着付けを体験。 文化的施設(平和記念資料館、厳島神社など)の見学。

※韓国から2名の学生を招聘予定であったが、開催日に都合を合わせて来日することができないとの理由により、不参加となった。

## ■ 共同研究および学術交流

### (1) 米国研究機関との共同研究および学術交流 (大学校)

- 第1回(6/9-6/16) 米国沿岸警備隊士官学校、米国海軍大学を訪問 を訪問
- 第2回(7/28-8/3) 米国海軍大学 を訪問
- 第3回(12/2-12/7) 米国沿岸警備隊士官学校、運輸総合研究所ワシントン国際問題研究所 を訪問

## ■ 国際能力等の向上

### 大学校

#### (1) 国際法模擬裁判大会等への参加

7月6日～7日、国際法学生交流会議主催の「2019 Japan Cup」に、9名の学生が参加。

#### (2) スピーチコンテスト等への参加

- 6月16日、南山大学(名古屋市)で開催された第1回英語パフォーマンス全国大会に、4名の学生が参加。
- 12月15日、安田女子大学(広島市)で開催された「The 11<sup>th</sup> Oral Presentation and Performance Event」に、16名の学生が参加。

#### (3) 国際情勢等にかかる講演会(大学校)

- 4月15日 講 師：伊藤 哲朗氏 (東京大学 生産技術研究所 客員教授)  
演 題：我が国の危機管理体制と海上保安大の学生諸君に期待するもの～国家の危機と危機管理の心構え～
- 2月 6日 講 師：近廣 昌志氏 (愛媛大学 法文学部 准教授)  
演 題：金融経済から「国益保護」を考える～国家間対立から国家vs市場へ～

### 学校

#### (1) 校内英語スピーチコンテストへの援助

- 第1回：9月18日 令和元年度海外研修参加学生等 11名が出場。
- 第2回：2月27日 令和元年度海外研修参加学生等 10名が出場。

#### (2) 英会話研修の実施

令和元年度海外研修参加学生を含む62名がネイティブ講師による英会話研修を受講。

## 2. 令和元年度経費使用状況

### (1) 令和元年度使用額 (詳細は資料1のとおり)

(単位:千円)

	大学校	学 校	小 計	管理費	予備費	合 計
予 算 額	8,047	8,953	17,000	500	500	18,000
使 用 額	7,466	9,387	16,853	31	0	16,884
未使用額	581	△434	147	469	500	1,116

### (2) 令和元年度未使用額について

令和元年度未使用額 1,116千円は、教育援助事業積立金に繰り入れることとする。

## 3. 令和元年度事業計画の変更

### ■ 外国海上保安機関等との関係構築に関する計画の一部変更

#### (1) 海外研修(大学校)

韓国への研修について、渡航予定時期における韓国側の受け入れが難しいとの理由により、中止となった。

#### (2) 海外研修(学校)

ヨークタウンにて米国沿岸警備隊訓練センターへの体験入校を予定していたが、USCG側の都合により急遽中止となり、ワシントン方面での研修に変更した。また、研修開始間際に渡航計画の変更があったため渡航費が高額となり、事業計画額を超えた。

#### (3) 学生国際会議

韓国からの招聘者について、開催日に都合を合わせて来日することができないとの韓国側の理由により、不参加となった。